

むらまち通信

第73号

2012年3月5日 発行



「第6回 フットパスの会」八剣山周辺調査



○ 調査状況

- ・ 日 時：平成24年3月4日（日） 10:00～
- ・ 調査箇所：八剣山果樹園 → 八剣山裏側倉庫群
- ・ 主 催：八剣山発見隊
- ・ 参 加 者：9人（吉田隊長、原口、日下、丸谷、平田、近藤、中村、紺谷、塚本）

昨年の夏から実施しているフットパスルートの調査も、今回で6回目となりました。夏にはササが生えていたりぬかるみなどで歩けない場所も、今の時期はスノーシューを使うことで、気軽にあちこちを散策することができます。

吉田隊長が、札幌市南区役所に精力的に掛け合った結果、八剣山発見隊用として10台のスノーシューを入手しました。本日はこのスノーシューの初使用です。

昨日の夜半から今朝までに15センチほどの積雪があった地域もありましたが、八剣山のふもとの積雪は1センチ程度で朝から太陽の光が雪面に反射してまぶしいぐらいに晴れわたり風もなくてそれほど寒くもないという、フットパスの調査で歩くには絶好の日和となりました。

集合場所の八剣山果樹園にはミニバイク用の雪中コースが樹木や畑の中に曲がりくねって設けられており、10人ほどの人がミニバイクに乗って走り回っていました。

八剣山果樹園を出発し、さとやま八剣山の敷地の散策路を歩いて、途中から急な上り坂をゆっくりと登りました。登り切った上は林の中を緩やかな登りが続いており、木々の枝をとおしてまぶしいばかりの太陽の光が差し込んでいました。

雪面はこここのところ天気が良かったため固く締まっており、スノーシューを履いているとほとんど埋まることはありませんでしたが、八剣山の西口登山口から八剣山に向かって雪に埋もれた足跡が続いていました。

45分ほど歩いた奥に十数年前に宗教団体が5棟ずつ平行に建てた倉庫があり、そこから少し戻って休憩し、帰りは夏場は通れない八剣山の脇を通過して八剣山ワイナリーまで下りました。約2時間、およそ3キロほどの行程でした。



林の中の散策

急な上り坂の登坂

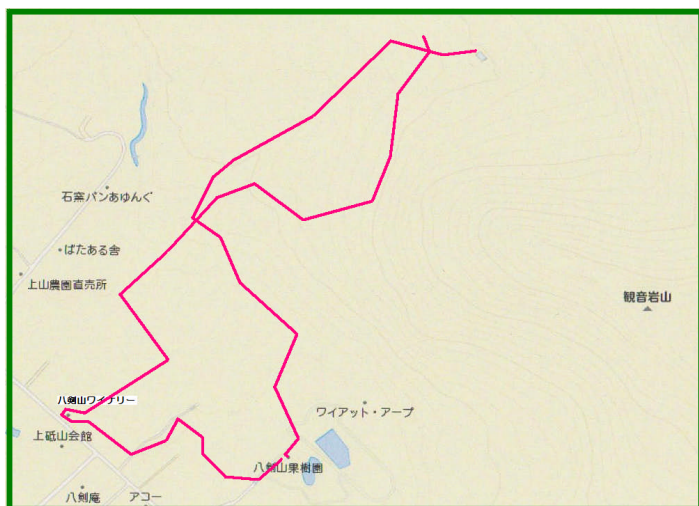


今回使用のスノーシュー

スノーシューの取り付け



少し開けた場所での記念撮影



発行：塚本むらまち計画研究室
主 宰 塚 本 保 弘

061-1276
北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10
携帯電話：090-7515-7057
E-mail：fthuka@rose.ocn.ne.jp